

事務事業名		金融対策事業		目標設定日	平成28年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課
	政策	04	商工業の振興	係	商工労政係
	施策			内線電話	258・272
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	未計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	2目	商工振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市内中小企業者	意図（どのような状態にしたいのか）	経営の健全化及び活性化を促進する。
現状・課題	リーマンショックによる経営不振からの立ち直りが図られ、平成21年度をピークに市制度資金の融資件数は減少傾向にある。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市商工業振興条例		
事務事業概要	市制度資金融資に必要な原資の預託を行い、融資あっせん及び保証料の補填を行う。			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	融資あっせん			
	認定審査（セーフティーネット5号ほか）			

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		378,020,000	370,020,000
補正予算		円				—
合計		円		378,020,000	370,020,000	370,000,000
決算（見込）額 A			円	320,277,598	370,020,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		312,000,000	350,000,000	350,000,000
H28は予算額	一般財源	円		8,277,598	20,020,000	20,000,000
職員数	正規職員	人		0.60	0.60	0.58
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		3,966,600	3,966,600	3,834,380
総事業費 A+B			円	324,244,198	373,986,600	373,834,380
市民1人当たりコスト			円	7,316	8,494	8,533

成果指標	アウトカム	平成26年度	平成27年度	平成28年度
融資制度等の審査に要する日数	目標	7日以内	7日以内	7日以内
	成果	7日以内	7日以内	—
	目標			
	成果			—
成果指標と目標値の設定理由	制度の性質上、迅速な審査等の対応が求められるため。			

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	融資制度等により、市内中小企業の経営の健全化及び活性化を促進する。						

